

(記者発表資料)



令和3年度当初予算(案) の概要

【まちの未来像】

人・自然・伝統 与謝野で織りなす 新たな未来

与謝野町

令和3年度予算について

希望の与謝野を実現する

～ 誰もが希望を持ち、誰にでも優しく、
ポストコロナを見据えてポジティブに変化するために ～



令和3年度予算のポイント

▶ 令和2年度3月補正予算と一体の「13か月予算」

令和3年度予算は、令和2年度3月補正予算と一体の「13か月予算」とし、切れ目のない予算となるよう予算編成を実施。

「13か月予算」の予算総額

令和2年度3月補正予算
うち新型コロナウイルス対策関連事業
【3,919万円】
うち国土強靱化関連事業
【2,814万円】

令和3年度当初予算
【121億1,000万円】
うち新型コロナウイルス対策事業
【2億3,224万円】

「13か月予算」

合計
【121億7,733万円】

うち新型コロナウイルス対策事業
【2億7,143万円】
うち国土強靱化関連事業
【2,814万円】

令和3年度当初予算のポイント

▶ 山添町政5つの基本政策と第2次総合計画の推進

(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する

福祉施設を対象としたPCR検査キットの購入補助を創設する等、新たな支援策を盛り込んだ上で、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するほか、新型コロナウイルスのワクチン接種を安全かつ円滑に実施します。

(2) 社会的に立場の弱い人たちに寄り添う

コロナ禍で必要な情報を得にくいとされる視覚・聴覚障害者の方に対して、タブレット端末の使い方教室や情報通信機器の導入支援を引き続き実施し、情報格差を是正するほか、新たにひとり親となられた家庭に対し、支援給付金を支給します。

ひきこもり等の方に寄り添う居場所づくり、生活困窮家庭等への学習支援、障害者の就労・雇用に向けての仕組みづくり等を引き続き取り組むほか、新たにひとり親家庭住居費支援制度を盛り込むなど、社会的に立場の弱い方たち一人ひとりに寄り添い、きめ細やかな支援策を実現します。

(3) 子どもたちの夢と希望を応援する

コロナ禍で様々な制約によって影響を受けた子どもたちの心に寄り添い、一人ひとりが持つ純真な夢や希望の実現に向けて、町を挙げてバックアップする「小中高生夢応援プロジェクト」や、令和2年度に引き続き「子どもの好奇心を育むプロジェクト」を実施します。

特定不妊治療交通費支援、産後ケア、こどもの居場所づくり、加悦地域こども園整備等引き続き取り組むとともに、発達に課題がある子どもやその保護者の不安や悩みに寄り添い、早期に相談機関、医療、療育等専門機関につなぐため、専門職のネットワーク会議を新たに発足させるなど、妊娠期から青年期に至るまで、子育てに関する様々な不安や悩みを払拭するため、関連部署が連携し、きめ細かで切れ目のない子育て支援策を実施することで、安心して子どもを産み、育てることができる環境を確立します。

令和3年度当初予算のポイント

(4) コロナ禍の暮らしと地域経済を支える

住民生活支援や地域内経済の循環を目的とした「住民生活支援商品券事業」や、公共事業の受注機会を増やすことによる町内事業者支援と雇用確保に取り組むとともに、WITH・POSTコロナ対策チャレンジ支援事業補助金をはじめとする様々な町内事業者支援、移住定住も含めた関係人口創出に向けた取り組みを実施し、住民の暮らしと地域経済を引き続き支えてまいります。

(5) POSTコロナに向けて屋外空間を整備する

阿蘇シーサイドパーク、野田川森林公園、加悦双峰公園、かや道の駅などを魅力的な屋外空間として整備し、賑わいを創出するほか、図書館と連携し、阿蘇シーサイドパークなど屋外空間で絵本の読み語りを行うなど、多様化する屋外空間の活用に取り組みます。

(6) 交流人口・関係人口を創出する

町内織物事業者、京都芸術大学、商工会機業部会等の連携により、若者人口、交流人口を増加させるための染・織技術革新コンソーシアム（共同事業体）を立ち上げるほか、織物業に関心のある外部人材と町内事業所とのマッチングにより、就職・移住促進を図るなど関係人口の創出に取り組むとともに、リニューアルしたかや山の家、旧加悦町役場庁舎等の観光施設、コンテンツをフル活用し、与謝野ファンの創出を推進します。

(7) 未来の子どもたちに引き継ぐ自然環境を守る

昨年改定した与謝野町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に基づき、産官学民での連携体制を模索しながら、「2050年までに二酸化炭素排出量ゼロ」の目標に向けて、未来の子どもたちに引き継ぐ「与謝野の自然」を守るさまざまな取組を展開します。

(8) 誰もが安心して暮らせるまちへ防災体制の強靱化

防災重点農業用ため池の防災減災対策として、町内3池の農業用ため池を廃池とするほか、地域防災計画の改定、浸水対策として河川改修工事に引き続き取り組みます。



令和3年度主要事業

山添町政2期目に掲げた 「5つの基本政策」

- ①経済成長を実現する。
- ②多様な交流を実現する。
- ③安心・安全を実現する。
- ④与謝野力の向上を実現する。
- ⑤持続可能な環境を実現する。

整合



「第2次総合計画の7つの分野別方針」

人・自然・伝統・新たな未来
与謝野で織りなす

- 一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち
(①産業・雇用)
- 地元を誇りに想い、人の流れを生むまち
(②移住定住・観光交流)
- みんなが自分らしく幸せに生きるまち
(③健康・福祉)
- つながりで笑顔を未来につむぐまち
(④結婚・出産・子育て)
- 魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち
(⑤教育・文化・スポーツ)
- 美しく住みやすい安心安全なまち
(⑥自然・生活環境、防犯・防災)
- 住民が主人公となるまち
(⑦協働・コミュニティ・行財政)

「5つの基本政策」は、第2次総合計画に掲げる与謝野町が目指す未来像

「**人・自然・伝統 与謝野で織りなす 新たな未来**」との整合を図り、まちづくりを推進します。

令和3年度主要事業

①経済成長を実現する

当初予算:当初
3月補正:3月と表記

新型コロナウイルス経済対策事業(①産業・雇用) 当初 1億7,142万円
3月 3,800万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	<p>■ 住民生活支援商品券事業 住民生活支援や地域内経済の循環を目的とし、住民1人当たり5,000円の商品券を配布。0~6歳の子どもと20歳の成人には5,000円を加算し配布する。</p> <p>■ WITH・AFTERコロナ対策チャレンジ支援事業費補助金 生産性向上に向けた計画書に基づく設備投資等に要する経費について支援。町内業者へ発注する場合の補助率は対象事業費の4/5、その他は2/3とし、上限を50万円とする。</p> <p>■ 関係人口創出事業費補助金 都市部から移住し、ビジネスを展開するための立ち上げ経費に対する支援や、サテライトオフィス開設に係る経費の支援など関係人口創出に伴う経費に対して補助金を交付する。</p> <p>■ 地元事業者支援事業 建設業者等の公共工事受注機会増大を目的として、自治区要望事業・防犯灯LED化・町営住宅修繕等を継続的に発注することで、事業継続が可能となるよう支援する。</p> <p>■ 農林業振興事業費補助金 新型コロナウイルス感染症収束後の地域農業の回復を図り、アフターコロナを見据えた商品開発やネットを通じた販路拡大等にかかる経費等についての支援を行う。</p> <p>■ 休業要請対象事業者支援給付金(国制度外) 緊急事態宣言再発令(1-3月)に伴う時短要請協力店関連事業者への給付金</p>	<p>■ 当初予算 1億1,500</p> <p>□ 3月補正 500</p> <p>■ 当初予算 2,500</p> <p>■ 当初予算 1,400</p> <p>□ 3月補正 3,000</p> <p>■ 当初予算 1,000</p> <p>□ 3月補正 300</p>	<p>商工振興課 (国:10/10)</p> <p>商工振興課 (国:10/10)</p> <p>商工振興課 観光交流課 (国:10/10)</p> <p>建設課 (国:10/10)</p> <p>農林課 (国:10/10)</p> <p>商工振興課 (国:10/10)</p>

令和3年度主要事業

①経済成長を実現する

織物振興対策事業(①産業・雇用)

当初 3,617万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
	<p>基幹産業である織物業の担い手の発掘・育成をするとともに、情報発信により産地の認知度を高め関係人口の増大を図り、持続可能な織物産地を形成することを目指し、各種施策を横断的に展開する。</p> <p>1. 設備投資支援</p> <p>織機等の維持補修などの経費負担に対する助成を行うことにより、生産機能の向上や底上げ、新たな商品開発の機運を高めるとともに、新たに小規模事業者に対しての下支えの支援を行い、生産力低下や後継者不足への対応を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 織物織機調整等支援事業補助金 ・ 織物業生産基盤支援事業費補助金 ・ テキスタイル産地化事業補助金(織物業生産設備広幅化支援) ・ 織物小規模生産基盤支援事業 <p>2. 人材育成・情報発信</p> <p>与謝野町織物技能訓練センターを拠点に、力織機及び手織機の織物職人の養成プログラム、並びに織物産地短期滞在プログラムを構築し、町内外の人材の発掘と職業訓練機会を創出し、業界の課題である担い手不足の解消を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 織物職人養成プログラム企画運営委託料 ・ 短期滞在織物体験プログラム企画運営業務委託料 		商工振興課
継続		180	(国：1/2)
継続		500	(国：1/2)
継続		1,000	(国：1/2)
継続		120	(国：1/2)
継続		400	(国：1/2)
継続		80	(国：1/2)

令和3年度主要事業

①経済成長を実現する

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	3. 広域連携 ・NEXT300年事業補助金 丹後ちりめん創業300年が終わり、次の100年に向けて長年の課題であった産地間の構造改革を目指し、産地間の連携や世界市場を見据えた新たな生産、流通体制の構築を推進するため、マーケットニーズに対応したものづくりと国内外マーケット開拓の実践を目指し、試作・販路開拓を段階的に図る。	179	(国：1/2)
新規	・丹工100周年記念事業補助金 丹後織物工業組合創立100周年記念式典の実施と記念誌を発行する。	20	(国：1/2)
新規	4. コンソーシアム連携 ・織・染技術革新コンソーシアム推進事業 町内の織物事業者をはじめとする企業や関連団体、行政、京都芸術大学等によりコンソーシアム(共同体)を形成し、与謝野町織物技能訓練センター及び与謝野町染色センターの両施設を軸に、若者移住促進、DX研究、新たな商材開発、マーケティング調査などを行い、持続可能な産業の実現を目指す。 また、京都府との協調事業として、地域の人々が主体となって芸術文化活動に関わる環境づくりを促進するとともに、地域の持つポテンシャル、魅力をアートの視点から引き出すことにより、交流人口の拡大、地域の活性化に寄与するアーティスト・イン・レジデンス事業を展開する。	1,080	(国：1/2)

令和3年度主要事業

①経済成長を実現する

自然循環型農業関連事業(①産業・雇用)

当初 4,548万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	<p>■ 自然循環型農業推進事業 与謝野町の美しい農業を持続可能な産業として確立し、稲作を中心とする農文化と農地を守るために積極果敢な施策を展開。 ・循環型農業推進事業委託料 ・循環型農業推進事業補助金</p> <p>■ 有機物供給施設管理運営事業 トヨタ自動車(株)と農業部門での協定締結(「農業の収益力確保と人材育成に関する協定」R2.12締結)。トヨタの「カイゼン」の考え方を生かした有機物供給施設の運営に努める。 ・運営改善に伴う経費</p> <p>■ 特色ある農業推進事業 ホップ栽培が7年目を迎え、少しずつ栽培面積や収穫量が増え、今ではマイクロブリュワリーにホップを提供する生産地の先駆けとなった。与謝野町がホップの産地として認知度が上がりクラフトビールメーカーも誕生したことから、今後もホップを通じた交流人口の増加や、六次産業化への取り組みにつながる活動を支援する。 農業モデル確立事業補助金</p>	381 318 100 350	農林課 (国:1/2) (国:1/2) (国:1/2)

令和3年度主要事業

②多様な交流を実現する

屋外空間整備・活用事業(新型コロナウイルス対策事業)
(②移住定住・観光交流)

当初 3,305万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	POSTコロナを見据え、道の駅屋外トイレを解体し、キャンピングカー等の駐車場所を確保するほか、双峰公園、野田川森林公園、阿蘇シーサイドパークなど屋外空間の活用に向けて必要な修繕等を実施する。		観光交流課 (国:10/10)
	・消耗品費(屋外空間)	30	
	・修繕料(屋外空間)	410	
	・その他委託料(屋外空間)	142	
	・監理委託料	88	
	・道の駅施設整備工事費	2,200	
	・機械器具費、その他備品	300	
拡充	与謝野町読み語り推進活動実行委員会と連携し、阿蘇シーサイドパークなど屋外空間を活用した絵本の読み聞かせ会を企画する。		社会教育課 (国:10/10)
	・図書費	100	
	・与謝野町読み語り推進活動実行委員会補助金	35	

令和3年度主要事業

②多様な交流を実現する

お試し移住体験事業(②移住定住・観光交流)

当初 50万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	移住希望者の中には、移住後の生活環境の変化に不安を感じている方がいる。安心して定住していただくためには、まずはお試しで移住し、町(地域)や気候風土、生活スタイルの変化を体験していただくことが必要であるため、移住者の受入に前向きで、受入後のフォローにも対応できる岩屋区内にお試し住宅を設置する。 お試し住宅 借家借上げ @40,000円×12ヶ月	48	観光交流課

移住定住促進事業(②移住定住・観光交流)

当初 680万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続 及び 新規	人口減少の抑制と地域の活性化を図るため、地域情報の提供や不安の解消など側面的なサポートをはじめ、与謝野町ならではの地域の魅力を共有することで、ヒトがヒトを結ぶ相談支援ネットワークの構築及び関係人口の創出・拡大を目指す。 (継) 空き家バンク登録奨励金 @50,000円×10件 (新) 移住相談窓口等委託料 (継) 移住定住対策事業補助金 (継) 宿泊研修事業補助金 @300,000円×2団体	50 165 400 60	観光交流課 } (国: 1/2)

令和3年度主要事業

②多様な交流を実現する

移住促進・空家改修支援事業（②移住定住・観光交流）当初 190万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	<p>移住促進特別区域（与謝小学校区、桑飼地区、岩屋地区）内において、移住者（I J Uターン）が与謝野町内の登録空家を取得又は貸借した物件の改修について、移住者（I J Uターン）に対し一定の補助金を拠出することにより、町内への移住・定住促進及び地域の活性化を図る。</p> <p>・移住促進対策補助金等（※移住促進特別区域内の物件に限る） ・空家活用移住促進事業補助金 @180万円×1件 ・空家流動化促進事業 @10万円×1件</p>	180 10	観光交流課 (府：1/2)

令和3年度主要事業

③安心・安全を実現する

PCR検査キット購入費助成事業(新型コロナウイルス対策事業)

(③ 健康・福祉)

3月 1,400万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	介護事業所等で職員の関係者が濃厚接触者となった場合など、職員の感染の疑いを確認するため、事業所がPCR検査キットを購入する場合に購入費の一部を補助し、福祉現場で安心してサービス提供ができるよう支援する。 ・PCR検査キット購入費補助金	1,400	福祉課 (国:10/10)

視聴覚障害者情報通信機器導入支援事業(新型コロナウイルス対策事業)

(③ 健康・福祉)

当初 400万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	コロナ禍で必要な情報を得にくいとされる視覚・聴覚障害者の方に対して、タブレット端末の使い方教室や情報通信機器の導入支援を引き続き実施し、情報格差を是正する。 ・視聴覚障害者情報通信機器導入支援事業委託料 ・視聴覚障害者情報通信機器導入支援事業補助金	130 270	福祉課 (国:10/10)

令和3年度主要事業

③安心・安全を実現する

くらしとしごとの支援ネットワーク事業(③ 健康・福祉)

当初 112万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
拡充	<p>ひきこもりの方やひきこもりがちの方を対象とした居場所を拡充する。</p> <p>外出の機会、生活リズムの確立等を図ることができるよう、居場所(外出目的となる場、交流の場)を、町内1ヶ所から2ヶ所に増設する。</p> <p>居場所のメニューとして、様々な体験活動(畑作業や軽作業、小物づくり、調理、宿泊等)や学習支援(資格取得、高校卒業認定等)等を実施する他、相談事業、家族支援、訪問支援等を実施し、自己肯定感を高め、ひきこもりからの脱却、就労意欲等につなげる。</p> <p>・居場所・生活支援事業委託料</p>	112 (内訳) 110	福祉課

ひとり親家庭住居費支援事業(③ 健康・福祉)

当初 240万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	<p>住居を失った又は失う恐れのあるひとり親家庭、生活困難に直面するひとり親家庭の住居の確保、生活基盤の安定を図るため、家賃の一部を支援する。</p> <p>公営住宅入居を希望するも入居がかなわなかった、募集の時期が合わず申し込みできない等により、民間住宅の使用に至ったひとり親家庭に対し、民間住宅等と、公営住宅の家賃の差額の一部を月額4万円、12月を上限として支給する。</p> <p>・ひとり親家庭住居費支援給付金 4万円×12月(上限)×5世帯</p>	240	子育て応援課

令和3年度主要事業

③安心・安全を実現する

地域福祉計画策定事業(③ 健康・福祉)

当初 39万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規 継続	<p>地域福祉計画策定事業(新規) つながるこころ支える事業(継続)</p> <p>地域福祉計画は、地域住民や事業者等の参加のもとに、地域福祉の推進に取り組むため市町村が策定する計画であり、第1次となる平成29年度から平成33年(令和3年)度までの5年間の計画を振り返り、成年後見制度利用促進計画や自殺対策計画を織り込んだ地域福祉計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員等謝礼 ・印刷製本費 ・自殺対策啓発物品他 	<p>30 9</p> <p>(内訳) 24 10 5</p>	福祉課

クアハウス岩滝管理運営事業(③ 健康・福祉)

当初 4,712万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	<p>健康増進施設としての機能を維持し、利用者の増加を図るため各種修繕工事等の実施や必要な設備備品の購入を行う。</p> <p>また、利用促進を図るため、小学生を対象に無料券を配布する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費(修繕料) 設計委託料 クアハウス岩滝使用料(アクアスパ利用@550円×922人×利用率70%) 揚湯ポンプ入替工事 備品購入費(温泉用予備ポンプほか) 	<p>300 275 355 150 770</p>	観光交流課

令和3年度主要事業

③安心・安全を実現する

新型コロナウイルスワクチン接種事業 (③ 健康・福祉)

当初 5,210万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止し、町民の生命及び健康を守るため、新型コロナウイルスワクチンの接種を安全で円滑に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none">・医療機関の協力により、各医療機関での個別接種及び集団によるワクチン接種を実施・ワクチン接種に係る相談窓口を開設	5,210	保健課 (国:10/10)

ファミリーサポートセンター事業(④ 結婚・出産・子育て)

当初 300万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	<p>子育て中の家庭(会員)が仕事や急用で子どもの世話ができないとき、臨時的に地域の人(会員)が子育てを応援する会員同士の相互援助組織として、ファミリーサポートセンターを設置する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ファミリーサポートセンター委託料	300	子育て応援課 (国:1/3) (府:1/3)

令和3年度主要事業

③安心・安全を実現する

発達障害や発達特性を持つ子どもの支援事業

(④結婚・出産・子育て)

ゼロ予算

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	<p>発達に課題のみられる子どもやその保護者の不安や悩みに寄り添い、早期に相談機関や医療、療育等専門機関につなぐため、医師、保健師、保育士、教員、相談員、指導主事等各分野の専門機関、専門職のネットワーク会議を発足させ、既存のサービスや体制の活用、見直し、充実のための協議の場をつくる。</p> <p>教育委員会、福祉課、子育て応援課が連携し、子どもと保護者のライフステージを意識し、義務教育修了後の高校等進学や就労等自立に向けた取り組みを行う。</p> <p>・個性を活かし自分らしく生きるための協議会の発足</p>	0	子育て応援課
	<p>育てにくさによる保護者のストレス等が、子どもの発達に影響を与えることのないよう、子どもと保護者に寄り添う支援者のスキル向上のためのティーチャートレーニング等の学習の機会を提案する。</p> <p>・個性を活かしその子らしさを伸ばすための支援学習会の開催</p>	0	

令和3年度主要事業

③安心・安全を実現する

認定こども園整備事業(④結婚・出産・子育て) 当初 8億4,640万円
(債務負担行為11億5,000万円)

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	<p>加悦地域こども園(仮称)新築工事、並びに旧桑飼小学校解体撤去工事に係る監理委託料、整備工事費、解体撤去工事費を計上。</p> <p>(1)スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none">・R3年3月~10月 旧桑飼小学校解体撤去工事・R3年度内 加悦地域こども園(仮称)新築工事、開園予定 <p>(2)令和3年度当初予算</p> <ul style="list-style-type: none">・債務負担行為(期間:令和2年度から3年度、限度額:115,000)・こども園新築工事費、監理委託料・旧桑飼小学校解体撤去工事費、監理委託料	60,032 22,269	子育て応援課 学校教育課

加悦地域こども園(仮称)イメージ図

令和3年度主要事業

③安心・安全を実現する

認可外保育所支援事業(④ 結婚・出産・子育て)

当初 1,996万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	<p>NPO法人こどもの森保育園による小規模保育所の設置等に係る補助金を計上。</p> <p>(1)スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3年度内 小規模保育所 開園予定 <p>(2)支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認可外保育所運営補助事業補助金 ・小規模保育改修費等支援事業補助金 ・認可移行調査費支援事業費補助金 ・認可化移転等支援事業補助金 	<p>168</p> <p>1,650</p> <p>58</p> <p>120</p>	<p>子育て応援課</p> <p>(国:1/2)</p> <p>(府:1/4)</p>

河川改修事業(⑥自然・生活環境、防犯・防災)

当初 9,900万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	<p>継続的に進めている浸水対策事業として、鞭谷川(石川地区)、明石川(明石地区)、根曾川(金屋地区)の河川改修工事等を実施する他、三河内地区の奥山川流域の浸水対策について、引き続き調査を行う。</p>		建設課
継続	<ul style="list-style-type: none"> ・水路等整備工事等 	9,150	
継続	<ul style="list-style-type: none"> ・奥山川流域調査業務 	500	

令和3年度主要事業

③安心・安全を実現する

農業用ため池廃池事業

(⑥自然・生活環境、防犯・防災)

当初 4,600万円

区分	事業概要	事業費	担当課
継続	<p>■ 農業用ため池廃池事業</p> <p>平成30年7月豪雨など、近年、豪雨等により多くの農業用ため池が被災し甚大な被害が発生しています。</p> <p>このため、老朽化で使用されなくなった等の農業用ため池を廃止することにより、決壊による災害防止を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度：廃池工事に向けた実施計画策定（3池） ・令和2年度：京都府環境情報協議会による審査 ・令和3年度：3池の廃池工事 	2,000	農林課 (国(府) 10/10)
新規	<p>■ 農業用ため池劣化状況評価事業</p> <p>防災工事の必要性についての判断に資するため、劣化による農業用ため池の決壊の危険性の評価を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施予定の農業用ため池 9池 	200	農林課 (国(府) 10/10)
継続	<p>■ 大切井堰改修事業</p> <p>石川下地・堂谷地区の主要水利施設である「大切井堰」を改修し、農地中間管理機構による担い手への農地集積を推進するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度：測量・地質調査 ・令和3年度：設計・河川協議 ・令和4年度：改修工事 	2,400	農林課 (国・府 6/10)

令和3年度主要事業

③安心・安全を実現する

中学校組合負担金(⑤教育・文化・スポーツ)

3月

2,814万円


区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	<p>生活環境の変化に伴い、与謝野町宮津市中学校組合立橋立中学校のトイレを洋式化を実施するため、中学校組合負担金を計上。</p> <p>【総事業費】</p> <ul style="list-style-type: none">・監理委託料 148万円・橋立中学校トイレ改修工事費 7,458万円 <p>※宮津市と与謝野町で分担金を支出し、与謝野町のは2,814千円。</p>	与謝野町 負担分 82 2,732	学校教育課 (国:1/3)

令和3年度主要事業

④与謝野力の向上を実現する

よさのみらい大学運営事業
(⑦協働・コミュニティ・行財政)

当初 378万円

区分	事業概要	事業費	担当課
継続	 <p>与謝野町をキャンパスに見立て、新しいモノやコトを発見し、出会いと交流を通じて、自分、地域、まちの未来を描き主体的に行動する人財の育成を目的に、幅広い年代層を対象とした学びの場（学校教育法上の「大学」ではない学びの場）とする。 WITHコロナ社会を見据えた第2ステージとして、「リアル（会場）とオンライン」、「双方向」、「参加者同士の関係づくり」をキーワードに掲げて運営する。</p> <p><学部概要></p> <ul style="list-style-type: none">●リベラルアーツコース 誰もが参加でき、幅広く質の高い教養の形成につながる単発講座●地域づくり学部 地域課題の解決、地域資源の活用方法、地域コミュニティづくり等を題材に、コミュニティ意識の醸成につながる講座●ビジネス学部 事業者の課題の気づきと解決への意識醸成を図り、抱えている課題解決や新規ビジネスのスタートアップに寄与できるような講座	378	企画財政課 商工振興課 社会教育課 (国:1/2)

令和3年度主要事業

④与謝野力の向上を実現する

高校魅力化推進事業(⑤教育・文化・スポーツ)

当初

956万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
拡充	<p>町内唯一の高校であり、町の最高学府である加悦谷高校・宮津天橋高校加悦谷学舎との協働をより一層推進し、地域に選ばれる学校づくりと将来の与謝野町を担う人づくりに資する。</p> <p>(1)魅力化コーディネーターの常駐配置</p> <ul style="list-style-type: none">・地域探究学習・キャリア教育・ビジョン策定等の調整補助と推進・積極的な魅力の発信 <p>(2)推薦・AO入試対策講座</p> <ul style="list-style-type: none">・地域探究、キャリア教育で磨いた知識・経験を言語化し、将来の地域貢献を意識した進路につなげる <p>(3)魅力化ビジョン策定</p> <ul style="list-style-type: none">・町と高校との協働による接続性ある人づくりの方向性の共有・町と高校との役割分担の明確化による持続可能な推進体制の構築	956	社会教育課

令和3年度主要事業

④与謝野力の向上を実現する

子どもたちの夢応援・好奇心を育むプロジェクト(新型コロナウイルス対策事業)
(⑤教育・文化・スポーツ) 当初 1,235万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	■小中高生夢応援プロジェクト 子どもたち一人ひとりが持つ純真な夢を親子で語り合い、その実現に向けて、1万円を上限に交付金を交付するとともに、必要な情報を提供するなど子どもたちの夢を応援する。		企画財政課
継続	・小中高生夢応援プロジェクト交付金 ■子どもの好奇心を育むプロジェクト 本来、子どもたちが学校で学習をする上で大切な「対話を通じた深い学び」の実践機会が少なくなっていることから、本町の様々な公共施設等を拠点とし、課外活動を通して児童・生徒が楽しみながら好奇心を育む事業を展開していただける団体を募集する「子どもの好奇心を育むプロジェクト」を引き続き実施する。	1,000	(国:10/10) 社会教育課
拡充	・子どもの好奇心を育むプロジェクト交付金 ■図書館活動促進事業(再掲) 与謝野町読み語り推進活動実行委員会と連携し、阿蘇シーサイドパークなど屋外空間を活用した絵本の読み聞かせ会を企画するとともに、児童書等の蔵書充実に努める。	100	(国:10/10) 社会教育課
	・図書費等 ・与謝野町読み語り推進活動実行委員会補助金	100 35	(国:10/10)

令和3年度主要事業

④与謝野力の向上を実現する

学校ICT支援事業(⑤教育・文化・スポーツ)

当初 915万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	<p>令和3年度から「児童生徒向け1人1台タブレット端末」と「高速大容量の通信ネットワーク」といったGIGAスクール構想の土台となる教育ICT環境の活用が始まることから、このICT環境を学校の教職員や子どもたちが生かせるためのサポート体制を構築する。</p> <ul style="list-style-type: none">・会計年度任用職員報酬・期末手当・社会保険料等・学校ICT業務支援委託料	255 660	学校教育課

令和3年度主要事業

④与謝野力の向上を実現する

文化財保護・活用事業（ ⑤教育・文化・スポーツ ） 当初 3,730万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	<p>■旧加悦鉄道覆屋等建築工事</p> <p>令和2年3月に加悦SL広場が閉園となり、加悦SL広場にあった鉄道車両の内、3車両（当地で運行した国重要文化財の123号蒸気機関車1両、明治期製作の客車2両）を、株式会社宮津海陸運輸から譲り受ける計画をしている。</p> <p>これら歴史文化的に貴重な車両を、旧加悦駅舎の敷地内に設置するにあたり、車両の設置に必要な整備と保護用の覆屋等を建築を行う。</p> <p>車両は、当地の特有の歴史文化を伝える施設「旧加悦鉄道加悦駅舎」の展示品の目玉として活用を図る。</p>		社会教育課
	・設計委託料	267	
	・監理委託料	199	
	・旧加悦鉄道覆屋等建築工事費	2,750	

令和3年度主要事業

⑤持続可能な環境を実現する

住民参画のまちづくり事業(新型コロナウイルス対策事業)

(⑦協働・コミュニティ・行財政)

当初 1,150万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	<p>■ 町民参加型合意形成プラットフォーム事業</p> <p>オンライン上の開かれた場で、関係人口を含む多様な住民のアイデアや意見を積極的に取り入れながら施策や政策、計画を作り上げる仕組みを構築することにより、町民参加型のまちづくりを推進する。</p> <p>・町民参加型合意形成プラットフォーム事業委託料</p>	150	企画財政課 (国:10/10)
拡充	<p>■ 自治区運営補助事業</p> <p>町内の自治区24区が行うコロナ対策関連事業に対して支援するため、交付金を交付する。</p> <p>・自治区運営交付金</p>	1,000	総務課 (国:10/10)

令和3年度主要事業

⑤持続可能な環境を実現する

町の花・木普及事業（ ⑦協働・コミュニティ・行財政 ）

当初 45万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	■ 町の花・木普及事業 町の花「ひまわり」、町の木「椿」について、町民に日常生活の中でより親しみや愛着を持ってもらい、うるおいのあるまちづくりをすすめる。	2	総務課
新規	■ 町のシンボル選定委員会事業 合併から15周年を迎えるにあたり、花・木に次ぐ新たな町のシンボルの選定を行い、町全体の一体感の醸成、与謝野町のイメージの発信、郷土愛の高揚を図り町の発展につなげる。	23	
継続	■ 国道椿環境整備委託料 国道176号線沿いの椿の維持管理、環境整備を行う。	20	

財産取得・管理業務事業（ ⑦協働・コミュニティ・行財政 ）

当初 7,699万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	公共施設等総合管理計画において、老朽化のため建物自体に多用途活用の見込みがなく、解体して跡地を活用することが課題となっている旧加悦社会福祉センターの解体を行い、福祉関連事業など跡地利用につなげるための事業を新規で行うほか、町有財産の適正な管理、有効活用のために必要な事業を行う。	7,699	総務課

令和3年度主要事業

⑤持続可能な環境を実現する

阿蘇海等環境づくり事業（⑥自然・生活環境、防犯・防災） 当初 166万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	<p>平成28年度に「美しく豊かな阿蘇海をつくり未来へつなぐ条例」を宮津市と同時制定し、条例に基づき「阿蘇海の日」を設け、本町と宮津市との共同で環境浄化等の啓発事業の取り組みを実施。</p> <p>令和3年度は、本町が自治総合センターの助成を受け、阿蘇海に親しんでもらう取組として「SUP（スタンドアップパドルボード）やシーカヤックの体験」を実施予定。</p> <ul style="list-style-type: none">・SUP体験委託料・チラシデザイン、印刷料 <p>その他、環境保全に係る各種取組を実施。</p>	50 116	住民環境課 (モーターボート：10/10)

令和3年度主要事業

⑤持続可能な環境を実現する

よさの百年の暮らし委員会事業
(⑥自然・生活環境、防犯・防災)

当初 75万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	<p>「よさの百年の暮らし委員会（愛称：みらいふ）」を主体に、地球温暖化防止や環境保全の啓発事業を実施（グリーンカーテン講習会、環境イベントなど）。</p> <p>また、阿蘇海流域を美しくするため、気軽にボランティア清掃活動を実施してもらう取組として、「ちょこっとボランティア（愛称：ちょこボラ）」を推進。</p> <ul style="list-style-type: none">・よさの百年の暮らし委員会委員報酬・よさの百年の暮らし委員会補助金	54	住民環境課
新規	<p>令和2年度に改訂した「与謝野町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に基づき、「2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロ」にするため、各種取組を実施していく。</p> <p>本年度は、計画に基づく取組をより広範囲に広げていくため、専門家の助言をいただきながら、産学官民等での連携体制を模索・整備する。</p> <ul style="list-style-type: none">・よさの百年の暮らし委員会委員報酬・講師等謝礼・旅費（費用弁償）	21	

資料編

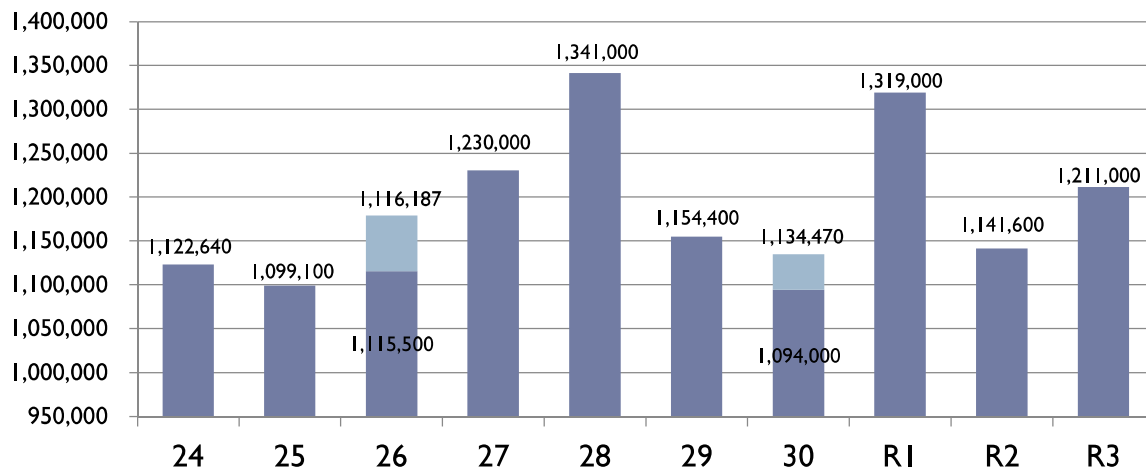
資料編 予算の規模（一般会計）

▶ 一般会計予算 121億1,000万円

・令和2年度当初予算比較：6億9,400万円増（6.1%）

単位（万円）

※26・30年度は骨格予算と6月補正後予算額を表記



資料編 予算規模（特別会計・水道事業会計含む）

一般会計・特別会計（8会計）・水道事業会計の

▶ 予算総額 209億184万円

令和2年度当初予算比較：
5.0%（9億9,113万円増）

単位（万円）

会計別	令和3年度 当初	令和2年度 当初	増減率（%）
宅地造成事業特別会計	7,102	7,547	▲5.9
下水道特別会計	168,300	168,000	0.2
農業集落排水特別会計	3,140	3,650	▲14.0
介護保険特別会計	282,000	274,400	2.8
土地取得特別会計	37	39	▲5.1
国民健康保険特別会計	243,300	232,700	4.6
後期高齢者医療特別会計	33,830	33,920	▲0.3
財産区特別会計	9,014	9,254	▲2.6
水道事業会計	132,461	119,961	10.4
特別会計・水道事業会計合計	879,184	849,471	3.5

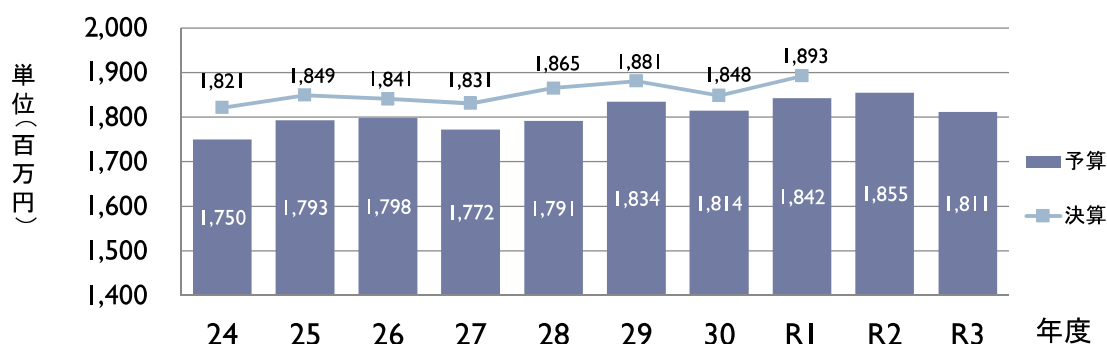


資料編

<町税の状況>

▶ **町税総額 18億1,107万円** 対前年度: 4,407万円減(▲2.4%)

税目	令和3年度予算	令和2年度予算	増減率(%)
町民税	8億2,058万円	8億4,101万円	▲2.4
固定資産税	7億8,735万円	8億904万円	▲2.7
軽自動車税	8,314万円	8,309万円	0.1
町たばこ税	1億2,000万円	1億2,200万円	▲1.6
合計	18億1,107万円	18億5,514万円	▲2.4



資料編

<町税の状況 (前年度比較) >

■ 町民税

町民税内訳		令和3年度予算	令和2年度予算	増減率(%)
個人	所得割	7億900万円	7億1,600万円	▲1.0
	均等割	3,490万円	3,490万円	0.0
	滞納繰越分	600万円	719万円	▲16.6
法人	法人税割	3,200万円	3,800万円	▲15.8
	法人均等割	3,840万円	4,470万円	▲14.1
	滞納繰越分	28万円	22万円	27.3
合計		8億2,058万円	8億4,101万円	▲2.4

■ 固定資産税

固定資産税内訳	令和3年度予算	令和2年度予算	増減率(%)
土地	2億7,430万円	2億7,480万円	▲0.2
家屋	3億8,000千円	3億9,810千円	▲4.5
償却資産	1億1,310万円	1億1,520万円	▲1.8
滞納繰越分	639万円	738万円	▲13.4
固有資産等所在市町村交付金	1,356万円	1,356万円	0.0
合計	7億8,735万円	8億904万円	▲2.7

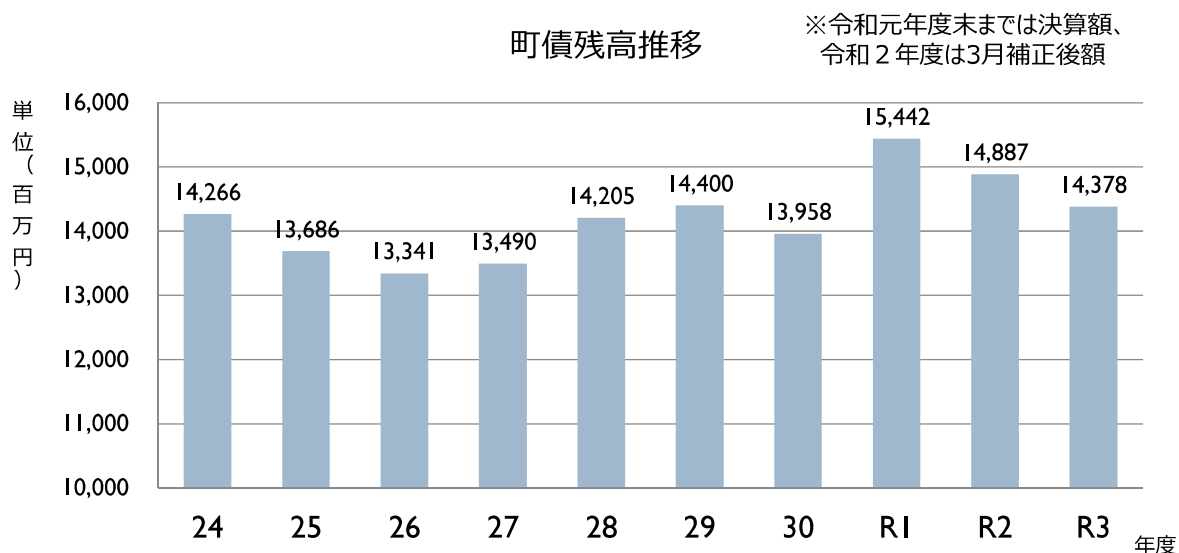


資料編

<町債の状況（一般会計）>

▶ 令和3年度末町債現在高見込み 143億7,766万円

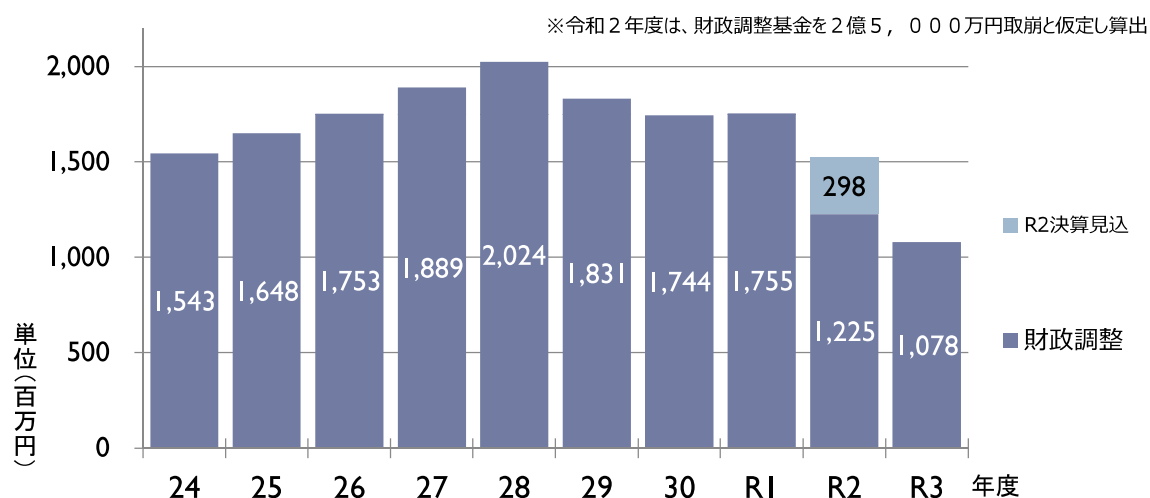
対前年度:5億947万円減(▲3.7%)



資料編

<基金の状況（財政調整基金）>

▶ 令和3年度末基金現在高見込み（令和3年度当初予算の基金繰入後額）
財政調整基金：10億7,836万円



<グラフの補足説明>
 ・令和元年度末までは決算額
 ・令和2年度は3月補正後額+決算見込み
 ・令和3年度は当初予算繰入後額

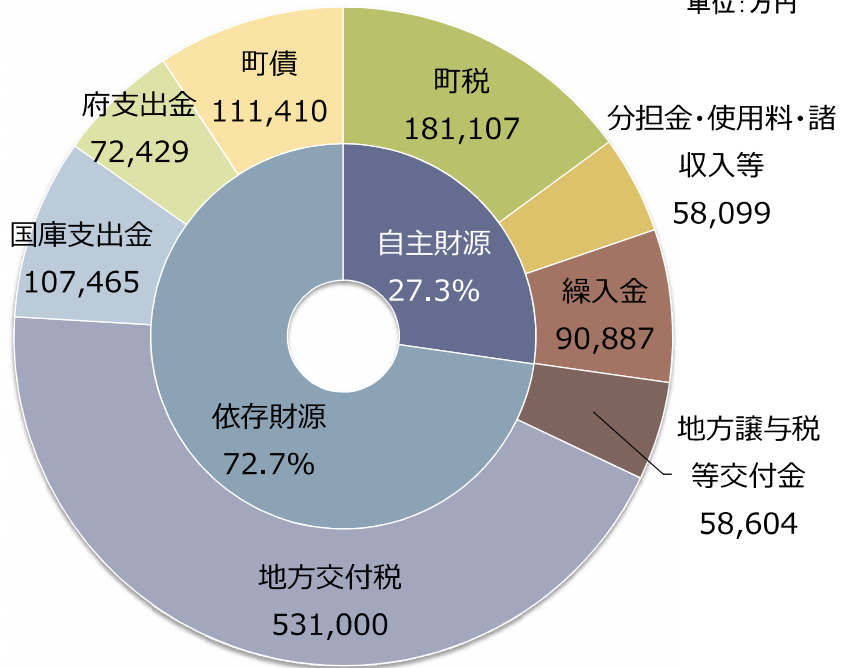
資料編

<令和3年度一般会計歳入 性質別内訳>

歳入総額: 121億1,000万円

単位: 万円

前年度比較	
(令和2年度当初予算との比較)	
町税	▲ 2.4%
分担金・使用料・諸収入等	▲ 2.1%
繰入金	+ 32.8%
地方譲与税等交付金	▲ 4.1%
地方交付税	+ 1.7%
国庫支出金	+ 30.4%
府支出金	▲ 1.8%
町債	+ 25.1%



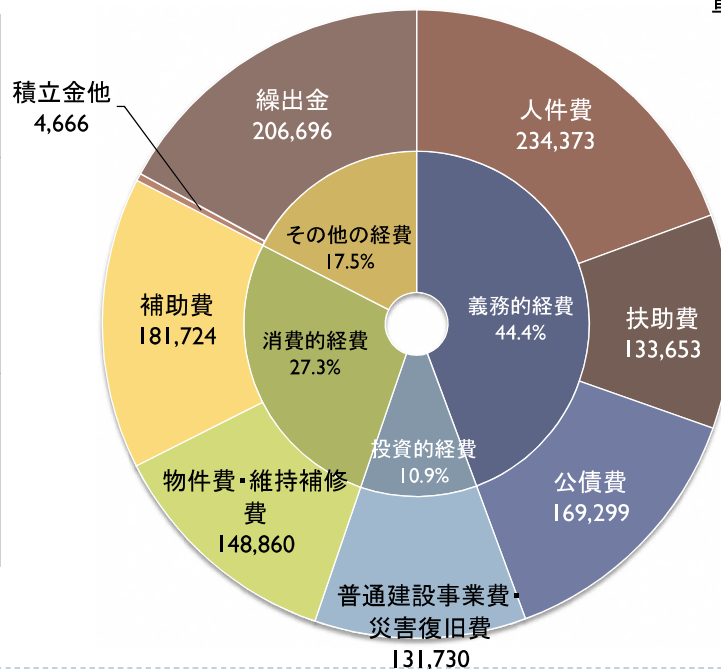
資料編

<令和3年度一般会計歳出 性質別内訳>

歳出総額: 121億1,000万円

単位: 万円

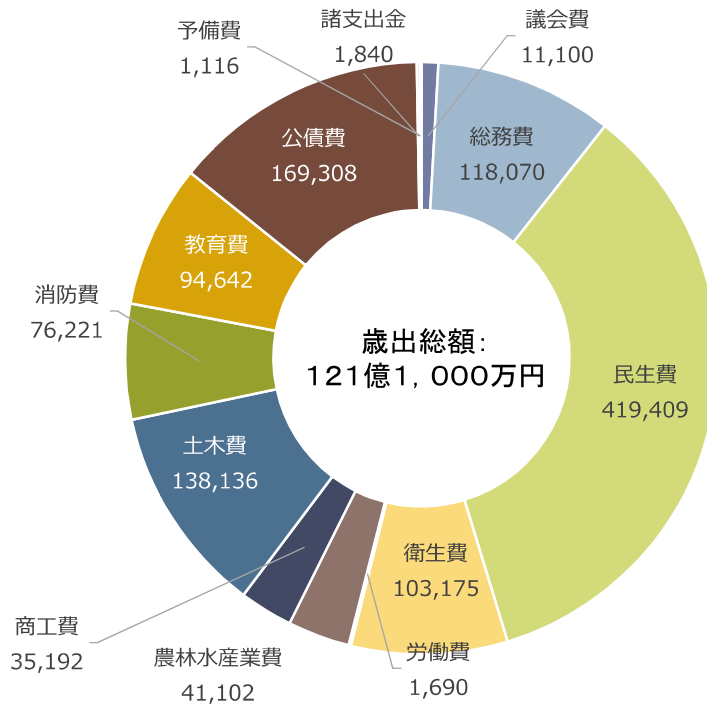
前年度比較	
(令和2年度当初予算額との比較)	
人件費	+ 1.0%
扶助費	▲ 1.0%
公債費	+ 3.0%
普通建設事業費・災害復旧費	+ 166.6%
物件費	▲ 2.5%
維持補修費	+ 8.1%
補助費	▲ 9.2%
積立金他	+ 62.5%
繰出金	+ 0.5%



資料編

＜令和3年度一般会計歳出 目的別内訳＞

前年度比較	
(令和2年度当初予算との比較)	
議会費	▲ 0.7%
総務費	+ 10.3%
民生費	+ 24.6%
衛生費	▲ 25.0%
労働費	+ 18.5%
農林水産業費	▲ 2.0%
商工費	▲ 5.4%
土木費	▲ 2.3%
消防費	+ 37.8%
教育費	▲ 10.3%
公債費	+ 3.0%
諸支出金	+ 78.6%
予備費	+ 19.8%



資料編

＜基金取り崩しによる財源調整＞

➡ 当初予算において「財政調整基金」4億4,500万円を取崩し財源調整。（対前年度：1億4,500万円減）

財政調整基金は、当初予算編成時には不確定な財源もあるため財源補てんとしている。決算時には最小限の取り崩しとなるよう歳出抑制に取り組む。

過去に決算で財政調整基金を取り崩したのは平成29年度、翌30年度の2回。

当初予算時の財政調整基金取り崩し額推移

単位：百万円

基金名	24年度	25年度	26年度●	27年度	28年度	29年度	30年度●	元年度	2年度	3年度
財政調整基金	200	420	463	465	479	528	509	463	590	445
決算取崩額	0	0	0	0	0	200	100	0	-	-

●の年度は6月補正後額

資料編

< 普通建設事業の状況（一般会計） >

▶ 令和3年度普通建設事業 13億1,730万円

・令和2年度当初予算比較：8億2,312万円増（166.6%）

【令和3年度実施予定の主な普通建設事業】

単位：万円

事業名	普通建設事業費	主な内容	担当課
財産取得管理業務	7,453	旧加悦社会福祉センター解体関連経費（設計委託、監理委託、解体工事費）、測量委託等	総務課
認定こども園施設整備事業	83,678	かやこども園園舎新設工事費（継続）、桑飼小学校解体工事費、監理委託料等	子育て応援課 学校教育課
農地保全対策事業	4,400	農業用ため池廃池工事、大切井堰改修設計委託	農林課
加悦双峰公園管理運営事業	2,000	災害復旧調査・測量・設計委託	観光交流課
道路維持管理事業	2,915	道路維持工事費、橋りょう補修工事費	建設課
道路新設改良事業	6,580	町道改良工事費、通学路等整備工事費	建設課
河川改修事業	9,900	調査委託料、水路等整備工事費	建設課
新型コロナウイルス対策事業	2,288	道の駅施設整備工事費、監理委託料（屋外空間整備）	観光交流課
文化財保護・活用事業	3,215	旧加悦鉄道覆屋等建築工事費、設計委託料、監理委託料	社会教育課

※普通建設事業費は、道路・学校・公園などの公共施設の建設費や用地取得費等の経費。